

7-1

庶発第471号 昭和41年4月22日

内閣総理大臣 佐藤栄作 殿

日本学術会議会長 朝永振一郎

(写送付先: 文部、郵政両大臣)

学・協会誌の外国向け郵便料金の特別取扱いについて(要望)

標記のことについて、本会議第290回運営審議会の議に基づき、下記のとおり要望いたします。

記

日本学術会議は、先に、昭和40年7月21日付 庶発第457号をもつて「学・協会機関誌の郵税の特別取扱いについて」内閣総理大臣あてに要望を行ないましたが、幸いにして、このたび郵税法の全面改訂に際し、学・協会誌の国内郵税について特別の取扱いが行なわれるはこびになつたことは喜ばしいことであります。

しかし、学・協会誌の外国向け郵便料金については、別段の考慮が払われていないようであります。従来も、学・協会誌のみならず学術図書の外国向け郵便料金は世界諸国の中では最高に近く、国際学術交流に大きな障害を与えています。

政府においては、国内における学・協会誌の郵税の特別取扱いと並行して学・協会誌は勿論のこと学術論文及び学術報告書類の外国向け郵便料金についても、特別に配慮されるよう、重ねてここに申し入れを行なうものであります。

7-2

Appeal to the World's Scientists Against the Military Use of Agricultural Chemicals

Science must serve for establishing world peace and promoting human culture and welfare. The Science Council of Japan has always endeavoured to realize this aim.

Large quantities of pesticides, herbicides and defoliants are now being used for strategic purposes by the U.S. and South Vietnamese forces. This will not only inflict severe and permanent damage upon the vegetation in South Vietnam, but will also have serious effects on the lives of the people there. Such military use of pesticides and other chemicals is indisputably opposed to our supreme aim.